

社交ダンスで、生きがい作りを広げたい

10月22日、大須賀老人福祉センターにおいて、掛川社会福祉協議会が主催するシニア活動のダンスパーティーが開催されました。

22世紀の丘公園コミュニティセンター「たまりーな」では30年前からシニアクラブの活動としてができていて[社交ダンスクラブ](#)以前にこのコーナーで紹介しました。

大須賀老人福祉センターは、引き続き掛川市社会福祉協議会が5年間管理を委託されることになりました。

そこで高齢者の生きがいづくりの一環として、大須賀地区にも社交ダンスをひろめたいと、このダンスパーティーが企画されました。オープニングとして、掛川社協高齢支援係の松井美栄子係長からその旨の挨拶がありました。



[写真2](#)

ダンスクラブを指導してくださる徳本光司先生も今回は特別に浜松からボランティアで駆けつけてくださいました。



[写真4](#)

曲は静かにワルツから始まりました。
今回は大須賀地区から初めて参加される人もいて、少しぎこちない感じがります。
また掛川たまりーなのダンスクラブの方々はいつも靴を履いて踊るので、畳の上では違和感があるそうです。



[DSC00402](#)



[DSC00415](#)

でも先生の「それはそれで、そんな違いも楽しみましょう」とダンスの指導もしてくださり、みなさんだんだん調子が出てきました。



[DSC00419](#)



[DSC00422](#)

今回、最高齢は男性93歳の足立信雄さん、女性は90歳の伊藤みせ子さん。



[最高齢男性](#)



[DSC00418](#)

足立さんはカラオケも得意で、カラオケ大会の時はダンス仲間が後ろで踊ったりするそうです。



[DSC00424](#)

「軍用列車を何回も見送った。」と戦争の記憶を語る伊藤さん。そんな思い出があるようには見えない、明るく若々しい方です。

お二人とも、軽い足取りでダンスを楽しんでいました。



[DSC00406](#)

お昼には食事をしながら、交流を深めることができました。

これからは大須賀地区にも、社交ダンスの輪が広がっていくことと期待しています。

小笠・榛南地区生きがい特派員 荒木弘子